

はじめに

鳥取市では、昭和47年に第1次の総合計画である「鳥取市総合開発計画」を策定して以来、社会経済情勢や市民ニーズの変化に対応し、8次にわたり総合計画を策定してきました。

平成17年10月に山陰初の特例市となった鳥取市は、地方新時代にあふさわしい自立した自治体として、市民との参画と協働により、地域の特性を活かした魅力あるまちづくりを戦略的に進めてきました。

平成16年11月に周辺8町村との合併により新しい鳥取市が誕生して以来5年を経過しました。現在、さらなる飛躍と持続的な発展をめざし、本市のまちづくりの指針となる新しい総合計画の策定作業を進めています。

この計画の策定にあたり、市民のみなさまのまちづくりへのご意見やお感じになっていることなどを把握したいと考え、本市に住民登録をされている方の中から無作為抽出した15歳以上の男女4,000人の方を対象にアンケート調査を実施しました。

この調査結果は、市民のみなさんのご意見が集約された貴重な資料として、新しい総合計画策定に活用させていただきます。

最後に、この調査にあたり、ご協力いただきました市民のみなさんに厚くお礼申し上げますとともに、今後も市政に対するより一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

平成21年11月

鳥取市長 竹内 功